

利根保健生協 2019年8月現勢

生協組合員……………28,777人

出資金額……………1,642,022,000円

平均出資金額……………57,060円

理事33名 監事4名 総代203名 班長1,489名

*8月の新規加入組合員数は、62人でした。

利根の保健

発行人 糸賀俊一 編集 「利根の保健」編集委員会
発行部数 21,770 印刷 有限会社コトブキ印刷

利根保健生活協同組合
〒378-0053 沼田市東原新町1861番地1
☎0278(22)6060 FAX(22)6262

利根中央病院 沼田市沼須町 ☎(22)4321
片品診療所 片品村鎌田 ☎(58)3910
利根中央診療所 沼田市西原新町 ☎(24)1202
利根歯科診療所 沼田市高橋場町 ☎(24)9418
生協みなかみ歯科 みなかみ町後閑 ☎(25)3399
介護老人保健施設とね 沼田市東原新町 ☎(22)8855
サニホームひまわり 沼田市高橋場町 ☎(22)3223



杉山総代のもと「高原列車は行く」の歌にあわせて踊りました。

各支部連携職場からも「地域訪問へ向



現在の登録者が2,400人を超えるに至り喜ばれています。

訪問活動をすすめます
地域の役員と生協職員が皆さまのお宅へ訪問します。

あぜ道
10月1日から消費税が8%から10%へ引き上げられた消費税は消費に対して課される租税で、

スタート集会では

組合員(理事、総代、運営委員)100人参加、職員68人参加で開催されました。

沼田東支部では5月の支部総会からのまとめと、組織活動4課題について、「出資者割合が伸び悩んでいることが課題です。物ではな

生協強化月間とは

消費生活協同組合(生協)とは、消費生活協同組合法(昭和23年法律第200号10

生活協同組合と出資金

利根保健生協は医療・介護

出資金の用途

皆さまからお預かりしている出資金は新規事業や医療機器購入など質の向上へ利用させていただきます。

組合員のメリットは

文書料・予防接種・分娩料・健診・人間ドック・歯科の自費治療などに組合員割引制度があります。

9月21日~11月30日 生協強化月間

安心して住み続けられるまちづくりに貢献しよう

9月21日(土)スタート集会から「生協強化月間」がはじまりました。今年度は「つながりづくり月間」からのとりくみを通じて、くらしの安心づくりのため、事業と運動で「あつてよかった利根保健生協」を実践する月間です。

月1日施行)に基づいて設立されました。「地域の人が、それぞれの健康・医療とくらしにかかわる問題をもちより、組織をつくり、医療機関をもち、運営し、それを通して、その医療機関に働く役職員・医師をはじめとした医療専門家との協同によって、問題解決のため運動する生協法にもとづく住民の自主的組織」です。

生協法が10月1日に設立されたため、毎年10月から生協強化月間として地域訪問を行っています。

▼先日みなかみブロックでは、消費税について学ぶ学習会が開催され、多くの組合員が参加した▼医療機関にとって消費税とはどういったものなのか? 公的医療保険でカバーされる医療(社会保険診療)は消費税法上、非課税取引であり、医療機関等が社会保険診療を提供する際に消費税を受け取ることができない。その一方で診療のために医薬品や材料を支払う際には消費税を支払うため、仕入れ時の消費税が実質負担となってしまう▼厚労省は、この消費税分を補填するために診療報酬の一部を引き上げるとのことだが、十分なものであるとは言えない。その一方で輸出大企業のように大きな消費税の還付を受けられる企業もあるのが現状である▼消費に対して課される税金ということですが、一見平等のように思えるが、個人や企業が受ける影響もさまざまである。このように集められた納税後の税金がどのように使われるのかに関心をもち、見届けていかなければならない。

(総務部長・小林)

親子三代で参加 利根中央病院きらめき祭



8月25日(日)まだまだ暑い中、「きらめき祭」に約1500人の来場がありました。毎年恒例のヒーローショーやちびっ子たちのチャリディング、太鼓演奏をはじめ、支部組合員や職員の協力で24店舗の模擬店の出店。和気あいあいとした雰囲気のなか、たくさん笑顔がみられました。来場者から「毎年子どもが楽しみにしています」「今年は親子三代で来ました」などの感想がありました。

このきらめき祭は、地域との輪を広げていく催しになりました。



にぎわう模擬店



須川支部のでんでん太鼓づくり
手づくり体験コーナー
スライムづくり



沼田西支部のペン立づくり



夏祭りで楽しむ



〇×クイズで脳トレ

「老健とね祭り」が8月18日(日)、「利用者様が楽しむ、笑顔に！」をテーマに、ご家族やボランティアを含め120人を超える参加で開催されました。



老健とね祭り & 介護施設見学会開催

盛りあがったとね祭り

昼食は「屋台パイクング」で、焼きそば・ちらし寿司・焼きまんじゅう・かき氷等を用意し、一番人気は焼きまんじゅうでした。

生越太鼓の迫力ある演奏に、「力強い音色に驚いたよ」。心に響く太鼓だね!と、会場が盛り上がりました。

参加者から「実際に体験して利用者や職員の笑顔を見て、介護は暗いイメージじゃなかった」と、介護の仕事の大切さを学んだ。「介護に興味を持った」「お年寄りの方と話が出来て楽しかった」などの感想が寄せられました。

イメージかわった 介護施設見学会

8月18日(日)老健とねにて、沼田高校、吾妻中央高校、パース大学福祉専門学校、前橋医療福祉専門学校、一般参加より15人の参加で「第1回介護施設見学会」が開催されました。参加者は「老健とね」「サニーホームひまわり」「特養虹の里」の施設見学、老健で行われていた「老健とね祭り」も見学しました。その後「介護保険の仕組み・施設の役割・介護の大切さ・やりがい」について学び、リハビリ職員が講師となって、リハビリ器具を使用しての体験をしました。

サニーホームひまわり

楽しかった夏まつり

8月11日(日)、今年も入居者と家族ら45人の参加で開催されました。お祭りの雰囲気を味わってもらうために、食堂を紅白幕や提灯、お花で飾りつけ。出店風に焼き鳥・味噌まんじゅう・焼きとうもろこし・チョコバナナ・ラムネなどが出されました。出し物として〇×クイズ、職員同士のかき氷の早食いや風船割りなどの対決を披露して笑いを誘いました。参加者からは「楽しかった」「笑いすぎた」「年々パワーアップしているね」などの感想がありました。

家族で楽しめる催しがいっぱい

2019年 第37回 **くらしと健康まつり**

10月20日(日) 10:00 ~ 14:50

十王公園

新鮮野菜、焼きまんじゅう、うどん、リサイクル、健康チェックなどなど

抽選会 賞品多数用意

8月31日(日)、好天に恵まれ医局バーベキューを盛大に開催しました。

医師を含む医学生、生協組合員、病院職員の総勢43人で、鮎の塩焼きや焼きトウモロコシ、リングオやカボチャなどが、利根沼田の一品を囲みながら、診察室では伝えきれない

医局バーベキュー 医療への思い語り合おう



いお互いの医療に対する思いなどを語り合いました。

参加した医学生からは、「とても楽しかったし、皆さんと話ができて良かった。また機会があれば参加したい」との感想が出されました。これからも、病院と地域がつながる取り組みを行っていきます。

職場紹介 利根歯科診療所 技工部



「あなたのお口の入れ歯や冠、それすべてプロによるオーダーメイドです。」

お口の健康の意識が高まってきたといえ、今でもほとんどの方のお口に入れ歯や冠が入っています。それらはすべてその方に合わせて歯科技工士が手作業で作ったものです。

手作業ゆえ、その技量が治療の成否に大きく影響します。場合によって一生のお付き合いになる入れ歯や冠は、何より安心・安全なものであってほしいと考えます。

近年、歯科技工を外注する歯科診療所が多くなっている中、利根歯科では精鋭10人のスタッフが直接患者様とお話をして、ご要望や色や形、お口の状態に合った入れ歯、冠になるようひとつひとつ製作しています。

地域柄入れ歯治療の患者様が多く、診療室と連携しながら特に力を入れて取り組んでいます。また、保険治療はもちろん、最新の技術、デジタル機器や材料も積極的に導入して、あらゆる患者様のご要望にお応え出来るよう努力しています。

基本料金	1割負担	2割負担	備考
要支援1	1,721円	3,442円	月額料金
要支援2	3,634円	7,268円	
要介護1	332円	664円	1回 利用料金
要介護2	386円	772円	
要介護3	439円	878円	
要介護4	493円	986円	
要介護5	547円	1,094円	

消費税率 10%の金額です。

各種加算料金

短時間通所リハビリに對するニーズは多く、2019年4月に当施設は短リハの定員を午前も午後も15人に拡大しました。受け皿を広げたことにより昨年度に比べ利用者数は格段に増えました。現在も毎週のように希望者の相談は受けているところです。

短時間通所リハビリの今後について

【お問合せ窓口】 介護老人保健施設とね
TEL: 0278 (22) 8855
担当 狩野 義行 (支援相談員)

レッドコード 写真3



複数の筋肉を同時に動かすことにより四肢だけではなく、体幹の安定性を強化することが可能。そのため姿勢の改善や立ち上がり・歩行等の動作の安定に効果があります！

ローイング 写真2



姿勢の改善
肩甲骨周囲の可動性と安定性の向上に

ホリゾンタルレッグプレス 写真1



起立・着席動作の改善
足、膝、股関節周囲の安定性向上に

2019.10月号 医療相談室

介護保険適用

リハビリに特化した短時間通所リハビリ

介護老人保健施設とねでは、2013年10月から介護保険を利用してのリハビリに特化した短時間通所リハビリテーションを実施しています。

今回は、内容や利用についてお話しします。希望の方はぜひご相談ください。

短時間通所リハビリ (短リハ)とは

介護保険を利用しての通所リハビリです。要支援1〜2・要介護1〜5の認定を受けている方が対象となります。

リハビリに特化した「短時間で集中してリハビリだけを行いたい」と思っている方に適

したサービスです。利用時間は午前・午後の2クール行い、各2時間〜3時間のサービス提供となっています。

【特徴】

- ①リハビリテーションだけを短時間で行います。そのため、入浴や食事サービスはありません。
- ②個々にあった個別のプログラムをリハビリ職員が作成しリハビリの指導と提

利用時間・内容・料金

- ・月曜日〜金曜日
- ・午前9時00分〜12時00分
- ・午後1時30分〜4時30分
- ・※休日・土曜・日曜・年末年始(祝日は営業)

【サービス内容】

- ・送迎
- ・バイタルチェック

【利用料金】左表参照

サービス提供時間		曜日						
午前9時〜12時 / 午後1時30分〜4時30分		月	火	水	木	金	土	日
午前		○	○	○	○	○	△	△
午後		○	○	○	○	○	△	△



介護老人保健施設とね 支援相談員 狩野 義行

対象者・利用方法

【サービス利用の対象者と要件】
要支援1〜2・要介護1〜5の認定を受けている方が対象となります。

しかし、リハビリ内容やサービス環境から、ご自身で歩け、自立してトイレに行ける方といった条件があります。

【利用方法】

要介護・要支援認定の申請が必要です。ご担当のケアマネジャーの方にご相談ください。見学は常時受け付けています。まずはお気軽にご連絡ください。

利用者様の声

- Q あまり長いサービスは大変だけど、できれば短時間で受けたいのですが...
- A 短い時間の通所リハビリテーションを希望される方には最適です。
- Q ずっと医療保険でリハビリをしていたけど終了

になって、まだリハビリを続けたい...

A 医療保険でのリハビリが終了する方には、介護保険でのリハビリに移行できる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

Q 短時間通所リハビリと通所リハビリのどちらを利用しているのかわかりません...

A 各サービス内容を知りたくて説明し、ご納得して利用して頂けるように相談員が対応いたします。同じ施設の中には短リハのほか、通リハ(9時30分〜15時30分までのサービス提供)となっており、リハビリ・入浴・食事・身体介護を希望される方が対象です。がある事から、希望される方のニーズや身体状況からどちらかのサービスを選択することが可能になりました。

レッドコード 写真3



複数の筋肉を同時に動かすことにより四肢だけではなく、体幹の安定性を強化することが可能。そのため姿勢の改善や立ち上がり・歩行等の動作の安定に効果があります！

各地で取り組まれた「つながりづくり」

みなかみブロック



「消費税について学ぼう!」 参加者45人
 税理士の奈良光一郎さんを講師に、税金と消費税についての基礎知識から話題の軽減税率、キャッシュレスポイント還元等幅広い内容を学びました。参加者からは「輸出免税による輸出大企業の還付金額には驚いた。」「軽減税率の対象品目はややこしい。」「キャッシュレス決済のほうがポイントも付きお得だが、クレジットカード等はなるべく持ちたくない。」等感想が出されました。

西部ブロック



BBQ交流会

各支部と職員とも「つながる」をテーマに連携職場も参加してバーベキューを行い交流しました。地域訪問を共に行う職員から職場の紹介などもされたり、支部を超えて、運営委員同士といろいろな話もできて、楽しく交流ができました。最後は生協強化月間を頑張ろうとなりました。

東部ブロック



事業所見学とゲームなどの交流

各支部の役員でブロック内にある事業所を知ろうと片品診療所の見学をしました。外来受診の便利さと歯科ユニットが3つもあり、また超音波検査や点滴も出来るベッドもあり、参加者も驚きと安心の声が聞かれました。その後はゲームも行い楽しく交流ができました。

利根保健生活協同組合

ボランティア委員会企画

「助け合い活動」のためのボランティア教室

日時 2019年10月17日(木) 14:00~16:00

場所 利根中央病院 2階研修室

内容 14:00 受付開始
 14:30 開会あいさつ
 ○「助け合い活動」のしくみと各役割について再確認
 ○「助け合い活動」の実践経験から
 15:30 質疑応答・意見交換
 16:00 閉会あいさつ

「助け合い活動」をするうえで必須の講座です。ぜひご参加ください。

関信越ブロック組合員活動交流集会



9月4~5日に新潟県月岡温泉にて組合員15人職員3人で参加しました。「笑いのある前向きな医療福祉生協の活動が地域との協同につながります。」をテーマに元警察官の芸人さんから振り込め詐欺予防の話など笑いを取り入れたお話もあり楽しめました。

また、各分科会では、当生協からも「助け合い活動」や「グラウンドゴルフ大会」、「機関紙配り」に「福島被災地視察」などを発表しました。

他県では活発で参考になる活動の報告もありました。今後は各委員会や支部でも報告されることかと思われます。

みんなの食堂 にぎわい広場 大人食堂開催

開設1周年を記念して!「おとな食堂」開催



開設1周年を記念して、子どもたちを中心に開催してきた「みんなの食堂にぎわい広場」を広く大人の方にも広げて、楽しんでもらおうと、「大人の居場所」として、誰でも参加可能としました。

当日は、スタッフの誘いで来場してくれた方々や「虹の会」を通じてきてくれた方、会議の後来てくれた方々など、総勢34人が訪れ、会話を楽しみながら美味しく食べていました。感想の中には、「とても美味しかったです。次回も楽しみにしています」「いつも一人で食べているので楽しんで食べられました」「知らない人とお友達になれて良かったです」などあり、「居場所(出かけられる場所)が必要なんだな」と感じられたひと時でした。

いつもと違う雰囲気一味ちがったやりがいも...

いつもは子どもたちで賑やかな会議室も誰が使うこともなく、食堂での会話も質の違う雰囲気に、一味違ったやりがいも感じられました。来てくれた方は、誰もが笑顔でとっても「ほんわか」としたアットホーム的な雰囲気が漂っていました。

今後も「大人の居場所」としての機能を備えた「みんなの食堂にぎわい広場」を開催できるよう、行政や地域の皆さん、そしてスタッフの皆さんと協力し、次回の開催にむけ検討していこうと思います。



利根保健生活協同組合 平和社保委員会主催

社保学校2019

=報告会のお知らせ=

原水爆禁止世界大会 長崎大会
 第2回 福島被災地視察報告
 日時:10月11日(金)17:30~18:30
 会場:とね 虹の里 1階 ティサービス
 参加をお待ちしております!!

〈報告者〉
 利根中央病院 高橋陽介さん、武井智史さん
 サニーホームひまわり 金子林一郎さん
 昭和南支部 持田宗武さん

〈お問い合わせ先〉
 利根保健生活協同組合生協くらしサポートセンター
 電話 22-2300

作品募集

今月50件のご応募ありがとうございました。紙面スペースと当季雑誌に沿って掲載させていただきます。紙面にお知らせ。ご了承ください。
 なお、乱筆は誤植の原因になりますので、楷書でわかりやすく丁寧に書いてください。
 〒三七八-〇〇五三 沼田市東原新町一八六一の一
 利根保健生活協「なかまの作品係」
 メール投稿 sukusuku-tone@tonehoken.or.jp

川柳

イワシ雲サンマ高くてメザシ食う 武田 正
 キャッシュレススタンス貯金は動かない 藤田 俊彦
 夕映えの障子にゆらぐ庭の木々其の影添えて 森田 妙子
 子猫たわむる 沼田市高橋場町
 蝗跳び秋茜舞ふ黄金田に稲架並び立つ 沼田市戸鹿野町 内山 高重
 豊稔の秋 沼田市戸鹿野町
 里山の裾に広がる稔り田を車窓から眺む 沼田市白沢町 大迫 あい子
 吟行の新治 沼田市白沢町
 亡き母によく似てきたといひし夫呼べど 片品村幡谷 桑 糸み子
 帰らぬやさしさ笑顔 川場村川場湯原 角 田 春恵
 せみ時雨聞きつつ入る露天風呂武尊神社を 沼田市白沢町
 真向かいに見て 沼田市白沢町

俳句

城下町生きがいつなぐのこり菊 沼市坊新町 あべけいいち
 はらわたの苦みがうまし秋刀魚かな 沼市樽崎 永井 永陽
 夜学の灯ひとりひとりあるドラマ 沼市栄町 戸丸 雅代
 穂孕みの色あい手にし落し水 沼市上津 林 明男
 ひとところ黒雲湧けり威銃 沼市久屋新町 狩野 章子
 病みし我たなびく雲にのんびりと 沼市久屋新町 石田みよ子
 体操のかえり一緒にアキアカネ 沼市久屋新町

